



実寸大！ ガリバーの靴届く



4月26日(火)、ガリバー旅行村に、長さ5m、幅2m、高さ2.5mという巨大な靴が届きました。

この靴は、映画「ガリバー旅行記」のキャンペーン用に作成されたもので、東日本大震災の被災地の一刻も早い復旧・復興を願う多くの方々のメッセージが記されています。

ガリバー旅行村では、開村期間中の8月末まで、管理棟前の広場に展示し、施設利用者、多くの方々からのメッセージに込められた想いとガリバーの大きさを感じてもらえればと、期待を寄せていました。

(企画広報課)

市内4農協と災害時応援協定締結

4月25日(月)、マキノ町、今津町、西びわこ、新旭町の市内4農協と災害時の応急対策に関する協定を締結しました。この協定により、市内に地震や風水害、その他の災害が発生した場合、

- ・避難場所や集積場所としての施設提供
- ・調達や製造可能な物資の提供
- ・救出救助に用いる重機や資機材の提供
- ・その他応急対策業務



について、市の協力要請に応じて応援をいただけることになりました。市では、市町や民間事業者、団体と次のとおり災害時の応援協定を締結し、災害時における人的・物的支援についての協力体制を確保しています。

(総合防災課)

市長の手帳

百聞は一見にしかず、 一見は一行にしかず

(行動)



4月30日から5月2日までの三日間、支援物資の搬送と現地視察のため、東日本大震災の被災地である岩手県宮古市へ行って参りました。

市民の皆様からお寄せいただきました支援物資をお届けして以来、2度目の搬送とな

る今回は、現地から新たに支援の要望が出ている春夏もの衣類をはじめ、野菜ジュースや漬物、洗剤などを7か所の避難所に直接お届けしました。現地では、避難所によって、物資が充足しているところとそうでないところがあるとい



う状況や、1本の道路を境に家がなくなり、瓦礫の状態が続いている惨状などを目の当たりにし、災害支援、災害復興における問題点や課題を感じて戻って参りました。

現場には、行かなければ見えてこないこと、聞くことができないこと、感じられないことがあります。“百聞は一見にしかず”と言いますが、“百見は一行にしかず”ではないでしょうか。百回見るよりも一回実行・行動する。市政においても、現場の意見を聞き、現場で相談し物事を進めて参りたいと考えています。

締結期日	協 定 名	協 定 締 結 先
平成17年6月22日	災害時における生活物資の調達に関する協定	生活協同組合コープしが
平成17年9月1日	災害時における相互応援協定	大阪府吹田市
平成17年11月24日	災害時における応急救援活動への応援に関する協定	社団法人 滋賀県建設業協会高島支部
平成18年4月25日	災害時の相互応援に関する協定	大阪府守口市
平成19年2月20日	災害時の相互応援に関する協定	福井県若狭町
平成20年7月2日	災害時における電気設備の応急復旧の応援に関する協定	滋賀県電気工事工業組合
平成20年8月1日	災害時の相互応援に関する協定	福井県小浜市
平成20年8月20日	アマチュア無線による災害時応援協定	高島アマチュア無線 非常通信ネットワーク
平成21年11月26日	エルピーガスに係る災害応援復旧に関する協定	社団法人 滋賀県エルピーガス協会高島支部
平成22年3月30日	災害時の医療救護活動に関する協定	高島市医師会、高島市歯科医師会、 高島市薬剤師会
平成22年6月23日	災害時における物資等の輸送に関する協定書	社団法人 滋賀県トラック協会湖西支部
平成23年4月25日	災害時の応急対策に関する協定書	マキノ町農業協同組合 今津町農業協同組合 西びわこ農業協同組合 新旭町農業協同組合